

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
平成26年度 第1回定時総会

議事録

- 日時 平成26年5月22日(木) 午後7時00分～8時00分
場所 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
- 次第
1. 開会の辞
 2. 表彰
 - 1) 永年会員表彰
 - 2) 感謝状表彰
 3. 議長選出
 4. 議長挨拶
 5. 総会役員選出
 - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
 - 2) 書記任命
 6. 会長挨拶
 7. 資格審査報告
 8. 議案審議
 - 1) 第1号議案 平成25年度事業報告に関する件
 - 2) 第2号議案 平成25年度収支決算報告に関する件
 - 3) 第3号議案 平成25年度監査報告に関する件
 - 4) 第4号議案 定款変更に関する件
 - 5) 第5号議案 その他
 9. 総会役員解任
 10. 議長挨拶
 11. 閉会の辞

議事概要

1. 開会の辞

定刻どおり吉本副会長より平成26年度定時総会開会の辞があった。

2. 表彰

1) 永年会員表彰

永年会員表彰対象者70名を代表して朴 國充氏(共和病院)に、運天会長より永年会員表彰が授与された。

2) 感謝状表彰

運天会長より、感謝状として竹下 仁氏(大阪府三島救命救急センター)に表彰が授与された

3. 議長選出

議長選出について、総会出席者中より立候補者がいないため、執行部から議長候補者として岡本秀雄氏(住友病院)と堀田真希氏(大阪大学医学部附属病院)の2名の提案があり、出席会員の挙手をもって承認された。

4. 議長挨拶

岡本議長より議長就任の挨拶があった。

5. 総会役員選出

1) 資格審査委員兼議事運営委員任命

岡本議長より、資格審査委員兼議事運営委員として理事から高田常務理事ならびに荒木常務理事の2名と、出席者より是永愛氏（森ノ宮病院）、池田勝美氏（城山病院）、近藤進平氏（友愛会病院）の3名が任命され、両委員会の委員長に高田常務理事が任命された。

2) 書記任命

岡本議長より、書記として大臨技事務所職員の岩崎和子氏ならびに出口由紀子氏の2名が任命された。

以上の総会役員任命について、出席会員の挙手をもって承認された。

6. 会長挨拶

本日はお忙しい中、多数の方にお集まり頂きまして有難うございます。
平成25年度の事業報告と決算報告をさせていただきますので、皆様のご審議をよろしくお願いいたします。

7. 資格審査報告

高田委員長より、本日の会員出席者数31名、委任状によるもの2,127名、計2,158名で、平成26年3月20日現在の正会員総数3,179名の過半数を超えており、本総会は成立すると資格審査報告があった。この報告を受け、岡本議長より定款17条2項3に基づき総正会員の半数以上であり総正会員数の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う記述法に満たしていることで本総会の成立宣言があった。

ここで、議長を堀江議長に交代した。

8. 議案審議

1) 第1号議案 平成25年度事業報告に関する件

① 総務部

栗本理事より、庶務および広報の2つの部会について順に報告があった。

I 庶務：大臨技の運営に関わる業務として

1. 定期総会の開催

- 1) 平成25年度第1回定期総会を、平成25年10月24日(木)に開催した。
- 2) 平成25年度臨時総会を平成26年3月27日(木)に開催した。

2. 会議の開催準備および開催

- 1) 常務理事会を大臨技事務所で7回開催した。
- 2) 理事会を大臨技事務所で7回開催した。
- 3) 総務・会計部会を大臨技事務所で7回開催した。

3. 平成26年度事業計画案ならびに予算案の作成および大阪府への報告を行った。

4. 教育施設との連携

大臨技登録学生(OEMS)制度の導入を行った。

5. 大臨技会員管理システムの充実。

6. 大臨技会員証及び登録学生カードの発行

7. 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理。

II 広報：

1. 大臨技会報「通巻 第199号」平成25年10月7日(WEB版)の公開。

2. 大臨技ニュース「通巻 第296号～第302号」(7回)を毎月1日に発行した。

3. 大臨技ホームページの更新を行った。

- 1) 大臨技スケジューラーの運用設定。
- 2) データの随時更新。

ご審議の程、よろしくお願い申します。

② 渉外部

増田理事より3事業の報告があった。

平成25年度後期は、地域医療推進と臨床検査の普及啓発に関する事業、大阪府民の健康増進と福

社の向上、関係団体と協力して地域医療を推進する。

1. 献血推進活動、2. 他団体との連携交流3. 日本臨床衛生検査技師会公益委託事業として、(がん予防啓発に関する事業)や(エイズ、STI 予防に関する事業)などを行った。

1 番目の献血推進活動では、第 41 回献血活動推進活動を平成 26 年 2 月 15 日(土) 10:00~

16:30

難波グリーンガーデン及び、まいどなんば献血ルームで開催し献血受付 164 名 献血者 140 名の協力があった。

2 番目の他団体との連携交流では、第 10 回 府民健康フォーラムを平成 25 年 11 月 17 日(日) 13:30~16:00 サンケイブリーゼプラザ小ホール(ブリーゼタワー7階)で「アンチエイジングのためのヘルスアップ講座」~更年期を乗り切ろう~をテーマとして開催し、298 名の参加があった。

平成 25 年度大臨技・大放技合同フォーラムでは、平成 26 年 1 月 19 日(土) 14:00~17:00 大阪府医師協同組合会館で「年齢をとったら気になる脳血管の病気と検査」をテーマとして開催し、102 名の参加があった。

日臨技公益委託事業では、「検査と健康展」を平成 25 年 11 月 17 日(日) 13:30~16:00 サンケイブリーゼプラザ小ホール前エントランス前にて開催した。

(エイズ、STI 予防に関する事業)として、HIV 予防啓発講演会を平成 25 年 11 月 30 日 14:30~16:15 日本医療技術学園で開催し 53 名(学生 40 名、会員 12 名、一般 1 名)の参加があった。

(がん予防啓発に関する事業)として第 4 回がん検診フォーラムを平成 26 年 3 月 15 日(土) 14:00~17:00 大阪府医師協同組合会館で、がん検診、受けましたか?~貴女を「がん」から守るために~をテーマとして開催し 63 名の参加があった。

会議では、渉外部会を大臨技事務所において 7 回開催した。以上活動の報告です。

ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

③ 情報組織部

井戸田理事より情報組織とチーム医療の事業報告があった。

1. 他職種合同チーム医療研修会を平成 25 年 9 月 21 日(土) 14:00~16:30 薬業年金会館にて「肺がんに関わるチーム医療」をテーマに開催し、38 名の参加があった。
2. 第 30 回技師長会を平成 26 年 2 月 22 日(土) 14:00~17:00 関西医科大学附属滝井病院にて、「技師長に今必要とされているもの」をテーマに開催し、80 名の参加があった。
3. 定例部会 12 回を大臨技事務所にて開催した。
4. チーム医療部門においては、
 - ① 糖尿病療養指導部会が第 35 回・36 回の定例勉強会を平成 25 年 9 月 11 日(水)・平成 25 年 11 月 13 日(水) 18:30~20:00 住友病院にて開催し、33 名・34 名の参加があった。第 24 回糖尿病療養指導士講演会を平成 26 年 2 月 23 日(日) 13:20~17:00 大阪大学中之島センターにて「これで怖くない 症例検討会」をテーマに 66 名の参加があった。糖尿病透析予防指導の実践をテーマに平成 25 年 7 月 28 日に講演会を開催し、参加者数は 94 名であった。
 - ② ICT 部会は、第 1 回・第 2 回 ICT 定期講習会を平成 25 年 11 月 1 日(金)・平成 26 年 2 月 28 日(金) 18:30~20:00 阪急ターミナルスクエア・大阪市立大学医学部学舎にて 64 名・50 名の参加があった。
 - ③ NST・褥瘡部会は、第 1 回・2 回 NST・褥瘡部会講演会を平成 25 年 9 月 28 日(土)・平成 26 年 1 月 25 日(土) 14:30~16:30 多根総合病院にて開催され 24 名・46 名の参加があった。
 - ④ 生殖医療部会は、生殖医療技術部門講演会を平成 25 年 3 月 19 日(水) 18:45~19:45 大阪鉄道病院にて「不妊治療の診断から治療までをわかりやすく解説」をテーマに開催し 32 名の参加があった。
 - ⑤ 内視鏡検査部会は、第 12 回・第 13 回・第 14 回の内視鏡検査部会を平成 25 年 11 月 29 日(金)・平成 26 年 1 月 23 日(木) 18:30~20:30 大阪産業創造館・平成 26 年 3 月 9 日(日) 13:00~17:00 大阪労災病院にて 24 名・25 名・12 名の参加があった。

以上、平成 25 年度情報組織部活動内容の報告を致します。ご審議、宜しくお願い致します。

④ 地区事業部

田畑常務理事より地区事業部の報告があった。

平成 25 年度、1. 地域の会員相互の交流強化、2. 自由集会及び、地域オープンセミナーの開催

3. 府民参加型健康啓発事業に関する協力の3事業計画に従い事業活動を行った。
1. 会員相互の交流強化の事業として
 - 1) 会員交流会を堺とれとれ市、10月5日大阪湾クルージング、海鮮バーベキュー、マグロの解体ショー、ゲーム等を行い、親睦を深めた。
 - 2) 施設連絡者会を大阪産業創造館にて、3月29日「「保険点数改定に関して」「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画に関して」行った。
2. 自由集会及び、地域フォーラムの開催事業として北、中央、南の3地区において、自由集会と地域オープンセミナーを開催した。
 - 1) 北地区では、1月25日「あなたに救える命があります！」～初期救命処置をマスターする～
 - ①一歩、踏み出してみませんか？～私でも使えたAED～
 - ②あなたにもできる！救命処置と普及
 - ③心肺蘇生とPUSHプロジェクト
 - ④PUSH講習について地域オープンセミナーを行った。
 - 2) 中央地区では、あべのメディックスにて9月28日「放射線領域の画像診断の基礎」①一般撮影の基礎（マンモグラフィも含む）と症例の解析 ②CT画像診断の基礎と症例の解析 ③MRIの画像診断の基礎と症例の解析について、地域オープンセミナーを行った。
大阪医療技術学園専門学校にて2月1日「マイコプラズマ感染症の最近の診断法」マイコプラマのイムノクロマト法迅速検査及び、LAMP法の評価について、自由集会を行った。
 - 3) 南地区では、12月7日阪南中央病院にて、「検査トピックス」として ①IS015189について ②皮膚再灌流圧測定の有用性、③AIGSの検査内容について地域オープンセミナーを行った。
各地区とも充実した内容の自由集会及びオープンセミナーが開催されています。
3. 府民参加型健康啓発事業に関する協力として、吹田、摂津の両市にて行われている健康展への協力です。各健康展とも、多数の市民の方が参加され、盛況に行われました。地域の方々为中心となり、充実したものとなっています。
以上、平成25年度地区事業部活動内容の報告を致します。ご審議、宜しくお願い致します。

⑤ 学術部

高田常務理事より学術部の報告があった。

I 学術部会関係

1. 学術部会を大臨技事務所において5回開催した。
 - 1) 各部門が開催する講習会等の調整を行った。
 - 2) 生涯教育としての学術講演会の準備・調整
2. 他事業部の事業に協力した。
3. 他団体との学術交流に参加した。
4. 教育施設懇談会を3月27日（水）大臨技事務所にて開催し、各部長とともに活発な意見交換をした。

II 講習会

第9回大臨技教育セミナーを平成26年3月1日（土）関西医科大学附属滝井病院で、開催し74名の参加があった。テーマでは、「検査部（室）を発展させるためのデザインを考える―検査部での人財（材）教育と検査効率を向上させるために―」

各部門が担当し、加えて多くのメーカーが参加し活発な討論を行った。

III 日臨技学会・近臨支部学会関係

第53回日臨技近畿支部医学検査学会を福井県臨床検査技師会の担当で開催した。

メインテーマ：臨床検査が奏でるシンフォニー

日程・会場：平成25年10月19日（土）～20日（日）福井県福井市 フェニックス・プラザ

司会および座長10名を推薦し、演題数58題の発表があった。一般演題数も146題となった。

IV 部門・分野関係

10部門で各種講演会等を52回開催し前期と合わせて年120回の事業を開催した。

各部門の世話人の工夫により会員のスキルアップの新しい視点の視野に修得に寄与し、十分満足した結果を残したものと思います。

平成25年度学術部活動内容について報告をいたします。ご審議、宜しくお願い致します。

以上の第1号議案「平成25年度事業報告に関する件」は質問、意見もなく挙手多数により承認された。

2) 第2号議案 平成25年度収支決算報告に関する件

荒木常務理事より、平成25年9月2日から平成26年3月31日までの7か月期間進行基準に基づき決算を行っていることを伝えた。会費収入12,201,000円、事業収入6,757,900円、補助金収入712,000円、雑収入84,861円当期収入合計19,755,761円。支出の部で人件費4,225,400円、会議費353,731円、事務経費1,743,573円、事務所費1,754,844円、学術研究費5,845,491円、広報費1,322,180円、渉外費820,831円、情報組織費1,111,873円、地区事業費522,661円、各種委員会費687,317円、諸経費614,944円で合計は19,002,845円で当期収支差額は752,916円になった。

ご審議の程、よろしくお願ひいたします。

以上の第2号議案「平成25年度収支決算報告に関する件」は質問、意見もなく挙手多数により承認された。

3) 第3号議案 平成25年度監査報告に関する件

私たち監事は、平成25年9月2日から平成26年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各幹事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以下の方法にも基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事情報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。以上

ご審議の程、よろしくお願ひいたします。

以上の第3号議案「平成25年度監査報告に関する件」は挙手多数により承認された。

4) 第4号議案 定款変更に関する件

運天会長より、大阪府臨床検査技師会定款変更案を述べた。

第35条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の決議を経て、総会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

第35条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

ご審議をよろしくお願ひいたします。

以上の第4号議案「定款変更に関する件」は質問、意見もなく挙手多数により承認された。

5) 第5号議案 その他

無

9. 総会役員解任

堀田議長が、本総会の役員および書記を解任した。

10. 議長挨拶

堀田議長より議長退任の挨拶があった。

11. 閉会の辞

竹浦副会長より、定款35条を変更することで年1回の定時総会の開催となることと、さらに2015年開催の日臨技近畿支部学会（大阪）の実行委員会を4月より立ち上げたことを伝え、平成26年度定時総会閉会の辞とした。

以上

平成26年5月22日

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会理事会において

議長	岡本 秀雄	印
同	堀田 真希	印
理事	運天 政五郎	印
同	竹浦 久司	印
同	吉本 勝美	印
同	高田 厚照	印
同	荒木 年夫	印
同	田畑 泰弘	印
同	清水 隆之	印
同	井戸田 篤	印
同	出野 憲由	印
同	山田 真規子	印
同	宮野 章	印
同	酒井 正容	印
同	栗本 幸司	印
同	山西 八郎	印

同	杉山 昌晃	印
同	増田 詩織	印
同	久保田 芽里	印
同	後藤 真理子	印
監 事	栗本 誠一	印
同	柴 芳浩	印